



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月1日

上場会社名 株式会社JVCケンウッド 上場取引所 東
コード番号 6632 URL <https://www.jvckenwood.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 江口 祥一郎
最高経営責任者 (CEO)
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 専務執行役員 (氏名) 宮本 昌俊 TEL 045-444-5232
最高財務責任者 (CFO)
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト及び機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	85,598	18.9	5,039	—	5,012	871.3	4,873	802.7	3,477	—	12,388	23.5
2023年3月期第1四半期	72,000	11.6	442	19.4	516	△82.0	539	△80.7	△246	—	10,035	516.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	21.84	21.77
2023年3月期第1四半期	△1.51	△1.51

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	307,063	110,011	104,311	34.0
2023年3月期	299,355	103,731	98,807	33.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	8.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期 期末配当金の内訳：普通配当 7円00銭 特別配当 5円00銭

2024年3月期 期末配当金の予想：普通配当 8円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	3.9	14,800	△6.5	13,400	△38.1	12,400	△41.4	8,000	△50.7	51.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	164,000,201株	2023年3月期	164,000,201株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	9,559,267株	2023年3月期	516,992株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	159,235,882株	2023年3月期1Q	163,484,960株

（注）自己株式数には、株式報酬制度にかかる信託が保有する当社株式を含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2023年8月2日（水）にアナリスト及び機関投資家向けにオンライン説明会を開催する予定です。当日使用する四半期決算説明資料については、2023年8月1日（火）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第1四半期の概況)

当社は企業価値最大化へ向けて当社の強みが活かせる収益性の高い市場への事業ポートフォリオ変革に際し、当社の目指す事業戦略を明確にするため、2023年4月1日付で、「パブリックサービス分野」を「セーフティ&セキュリティ分野」へ、「メディアサービス分野」を「エンタテインメント ソリューションズ分野」へそれぞれ名称変更いたしました。

当社及び連結子会社における当第1四半期連結累計期間の全社売上収益は、前期に引き続きセーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業の販売が非常に好調に推移したことなどから、前年同期比で大幅な増収となりました。全社営業利益については、増収の効果から前年同期比で大幅な増益となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績のサマリーは以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	増減率
売上収益	72,000	85,598	+13,598	+18.9%
事業利益 [※]	442	5,039	+4,597	+1,037.9%
営業利益	516	5,012	+4,496	+871.3%
税引前四半期利益	539	4,873	+4,333	+802.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (△は損失)	△246	3,477	+3,724	—

※売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除することにより算出され、主として一時的な要因からなる、その他の収益、その他の費用、為替差損益などを含みません。セグメントの業績評価は「事業利益」を使用して説明します。なお、2024年3月期より、「コア営業利益」から「事業利益」に名称を変更しております。

また、当第1四半期連結累計期間の決算に使用した損益為替レートは以下のとおりです。

		第1四半期
損益為替レート	米ドル	約137円
	ユーロ	約150円
前期(参考)	米ドル	約130円
	ユーロ	約138円

* 売上収益

当第1四半期連結累計期間における売上収益は、セーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業の販売が前期に引き続き非常に好調に推移したことに加え、モビリティ&テレマティクスサービス分野のOEM事業、エンタテインメント ソリューションズ分野のメディア事業、エンタテインメント事業の販売が堅調に推移したことから、全社では前年同期比で約136億円の大増(18.9%増収)となる855億98百万円となりました。

* 事業利益

当社は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したものを「事業利益」としてしています。

当第1四半期連結累計期間における事業利益は、上記のとおり大幅な増収となったことなどから、前年同期比で約46億円の大増(1,037.9%増益)となる50億39百万円となりました。

* 営業利益

当第1四半期連結累計期間における営業利益は、事業利益が大幅な増益となったことなどから、前年同期比で約45億円の大増(871.3%増益)となる50億12百万円となりました。

* 税引前四半期利益

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期利益は、営業利益が大幅な増益となったことなどから、前年同期比で約43億円の大増(802.7%増益)となる48億73百万円となりました。

*親会社の所有者に帰属する四半期利益

当第1四半期連結累計期間における親会社の所有者に帰属する四半期利益は、税引前四半期利益が大幅な増益となったことなどから、前年同期比で約37億円の大幅増となる34億77百万円となり、黒字に転換しました。

(セグメントごとの売上収益及び損益)

セグメントごとの売上収益及び事業利益(△は損失)は以下のとおりです。

2024年3月期第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)

(単位:百万円)

セグメント		2023年3月期 第1四半期 連結累計期間	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	前年同期比
モビリティ&テレマティクス サービス分野	売上収益	43,864	47,329	+3,464
	事業利益	△268	418	+686
セーフティ&セキュリティ分野	売上収益	13,959	22,015	+8,056
	事業利益	722	4,138	+3,416
エンタテインメント ソリューションズ分野	売上収益	12,860	14,021	+1,160
	事業利益	△67	509	+577
その他	売上収益	1,316	2,233	+917
	事業利益	55	△27	△83
合計	売上収益	72,000	85,598	+13,598
	事業利益	442	5,039	+4,597

*モビリティ&テレマティクスサービス分野

当第1四半期連結累計期間におけるモビリティ&テレマティクスサービス分野の売上収益は、前年同期比で約35億円増(7.9%増収)となる473億29百万円、事業利益は同約7億円増となる4億18百万円となり、黒字に転換しました。

(売上収益)

OEM事業は、国内で用品の販売が前年同期に発生した上海ロックダウンにともなう当社上海工場の生産減による影響から回復したことや、欧州子会社のASK Industries S.p.A.の販売が、前期に引き続き好調に推移したことなどから、前年同期比で増収となりました。

アフターマーケット事業は、国内外で在庫調整にともなう販売減の影響を受けたことなどから、前年同期比で減収となりました。

テレマティクスサービス事業は、損害保険会社向け通信型ドライブレコーダーなどのテレマティクスソリューション関連商品の販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

(事業利益)

アフターマーケット事業及びテレマティクスサービス事業は、減収の影響から前年同期比で減益となりましたが、OEM事業が増収効果により前年同期比で増益となり黒字に転換したことなどから、モビリティ&テレマティクスサービス分野全体では、前年同期比で増益となり黒字に転換しました。

*セーフティ&セキュリティ分野

当第1四半期連結累計期間におけるセーフティ&セキュリティ分野の売上収益は、前年同期比で約81億円増(57.7%増収)となる220億15百万円、事業利益は同約34億円増となる41億38百万円となりました。

(売上収益)

無線システム事業は、米国を始めとする海外市場において、前期に引き続き販売が非常に好調に推移したことなどから、前年同期比で約76億円の大幅増収となりました。

業務用システム事業は、株式会社JVCケンウッド・公共産業システムで、鉄道など社会インフラ市場が回復傾向となったことなどから、前年同期比で約4億円増収となりました。

(事業利益)

無線システム事業が大幅増収により大幅増益、業務用システム事業も増収により損失が改善したことなどから、セーフティ&セキュリティ分野全体でも、前年同期比で大幅増益となりました。

*エンタテインメント ソリューションズ分野

当第1四半期連結累計期間におけるエンタテインメント ソリューションズ分野の売上収益は、前年同期比で約12億円増(9.0%増収)となる140億21百万円、事業利益は同約6億円増となる5億9百万円となり、黒字に転換しました。

(売上収益)

メディア事業は、前年同期に実施した生産移管にもなう生産減の影響からプロジェクターの販売が回復したことなどにより、前年同期比で約4億円増収となりました。

エンタテインメント事業は、コンテンツビジネスの販売が好調に推移したことなどから、前年同期比で約8億円増収となりました。

(事業利益)

メディア事業、エンタテインメント事業ともに増収となったことから、エンタテインメント ソリューションズ分野全体でも前年同期比で増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、資本等の状況に関する分析)

*資産

資産合計は、現金及び現金同等物は減少しましたが、営業債権及びその他の債権や棚卸資産など流動資産が増加したことなどから、前連結会計年度末比で約77億円増となる3,070億63百万円となりました。

*負債

負債合計は、営業債務及びその他の債務が増加したことなどから、前連結会計年度末比で約14億円増となる1,970億52百万円となりました。

*資本

資本合計は、自己株式の取得による減少はありましたが、利益剰余金が約15億円増加したことに加え、主要通貨に対して円安が進んだことによりその他の資本の構成要素が増加したことなどから、前連結会計年度末比で約63億円増となる1,100億11百万円となりました。

なお、親会社所有者帰属持分比率は、親会社の所有者に帰属する持分合計が増加したことから、前連結会計年度末比から1.0ポイント増加し34.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

*営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間において営業活動により増加した資金は1億22百万円となり、前年同期比で約28億円収入が減少しました。主な要因は、税引前四半期利益が増加した一方で、営業債権及びその他の債権などの運転資金が増加したことなどによるものです。

*投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間において投資活動により減少した資金は44億54百万円となり、前年同期比で約1億円支出が増加しました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出は減少しましたが、持分法で会計処理されている投資の取得による支出が増加したことなどによるものです。

*財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間において財務活動により減少した資金は81億72百万円となり、前年同期比で約48億円支出が増加しました。主な要因は、自己株式の取得による支出や長期借入金の返済などによるものです。

なお、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期比で約6億円減となる462億43百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2024年3月期の業績予想について)

当第1四半期連結累計期間については、セーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業が、米国を始めとする海外市場において、前期に引き続き販売が非常に好調に推移したことなどにより、全社では期初の想定を上回る実績となりました。

第2四半期連結会計期間以降についても引き続き好調な販売が見込まれますが、現時点では2023年4月27日に公表しました2024年3月期連結業績予想の修正は行いません。

(単位：百万円)

	2023年3月期 連結業績	2024年3月期 連結業績予想	前年同期比
売上収益	336,910	350,000	+13,090
事業利益 [※]	15,836	14,800	△1,036
営業利益	21,634	13,400	△8,234
税引前利益	21,161	12,400	△8,761
親会社の所有者に帰属する当期利益	16,229	8,000	△8,229

※売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除することにより算出され、主として一時的な要因からなる、その他の収益、その他の費用、為替差損益などを含みません。なお、2024年3月期より、「コア営業利益」から「事業利益」に名称を変更しております。

なお、上記の業績予想の前提となる為替レートは、米ドル133円、ユーロ144円としています。

また、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	56,186	46,243
営業債権及びその他の債権	58,157	62,550
契約資産	2,996	3,440
その他の金融資産	3,552	5,471
棚卸資産	67,830	72,871
製品回収権	261	254
未収法人所得税等	976	888
その他の流動資産	6,231	7,719
小計	196,191	199,440
売却目的で保有する資産	995	1,132
流動資産合計	197,187	200,573
非流動資産		
有形固定資産	54,721	56,548
のれん	2,379	2,572
無形資産	18,065	18,557
退職給付に係る資産	1,933	1,863
投資不動産	3,817	4,005
持分法で会計処理されている投資	4,983	5,964
その他の金融資産	9,758	10,438
繰延税金資産	6,128	6,164
その他の非流動資産	380	374
非流動資産合計	102,167	106,490
資産合計	299,355	307,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,868	54,916
契約負債	4,088	3,683
返金負債	5,084	5,045
借入金	26,292	28,557
その他の金融負債	4,643	5,964
未払法人所得税等	2,995	1,870
引当金	1,814	1,816
その他の流動負債	26,062	24,407
流動負債合計	123,849	126,261
非流動負債		
借入金	36,190	33,861
その他の金融負債	11,999	12,683
退職給付に係る負債	18,459	18,354
引当金	1,252	1,264
繰延税金負債	2,981	3,644
その他の非流動負債	890	982
非流動負債合計	71,774	70,790
負債合計	195,624	197,052
資本		
資本金	13,645	13,645
資本剰余金	42,029	42,076
利益剰余金	28,811	30,327
自己株式	△140	△4,640
その他の資本の構成要素	14,461	22,902
親会社の所有者に帰属する持分合計	98,807	104,311
非支配持分	4,923	5,699
資本合計	103,731	110,011
負債及び資本合計	299,355	307,063

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	72,000	85,598
売上原価	53,161	59,384
売上総利益	18,839	26,214
販売費及び一般管理費	18,396	21,174
その他の収益	655	462
その他の費用	246	443
為替差損益 (△は損失)	△335	△46
営業利益	516	5,012
金融収益	98	251
金融費用	277	326
持分法による投資損益 (△は損失)	202	△64
税引前四半期利益	539	4,873
法人所得税費用	621	1,260
四半期利益 (△は損失)	△81	3,612
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	△246	3,477
非支配持分	165	135
四半期利益 (△は損失)	△81	3,612
1株当たり四半期利益 (△は損失)		
基本的1株当たり四半期利益 (△は損失)	△1.51円	21.84円
希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失)	△1.51円	21.77円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益 (△は損失)	△81	3,612
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△158	21
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	2	0
純損益に振り替えられることのない項目合計	△156	21
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	7,797	7,666
キャッシュ・フロー・ヘッジ	2,572	926
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	△96	160
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	10,272	8,754
その他の包括利益合計	10,116	8,775
四半期包括利益	10,035	12,388
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,437	11,919
非支配持分	597	469
四半期包括利益	10,035	12,388

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の外貨換算差額
2022年4月1日時点の残高	13,645	42,112	13,346	△140	—	1,002	6,176
四半期利益(△は損失)			△246				
その他の包括利益						△156	7,405
四半期包括利益	—	—	△246	—	—	△156	7,405
自己株式の取得				△0			
株式報酬取引		6					
配当金			△980				
連結範囲の変動							
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△29			29	
所有者との取引額合計	—	6	△1,010	△0	—	29	—
2022年6月30日時点の残高	13,645	42,119	12,089	△140	—	875	13,582

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	投資不動産の公正価値	合計			
2022年4月1日時点の残高	2,960	391	10,530	79,495	4,465	83,961
四半期利益(△は損失)			—	△246	165	△81
その他の包括利益	2,434		9,684	9,684	432	10,116
四半期包括利益	2,434	—	9,684	9,437	597	10,035
自己株式の取得			—	△0		△0
株式報酬取引			—	6		6
配当金			—	△980		△980
連結範囲の変動			—	—		—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			29	—		—
所有者との取引額合計	—	—	29	△973	—	△973
2022年6月30日時点の残高	5,395	391	20,244	87,959	5,063	93,022

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の外貨換算差額
2023年4月1日時点の残高	13,645	42,029	28,811	△140	—	921	11,503
四半期利益(△は損失)			3,477				
その他の包括利益						21	7,529
四半期包括利益	—	—	3,477	—	—	21	7,529
自己株式の取得		△7		△4,500			
株式報酬取引		55					
配当金			△1,961				
連結範囲の変動							
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替							
所有者との取引額合計	—	47	△1,961	△4,500	—	—	—
2023年6月30日時点の残高	13,645	42,076	30,327	△4,640	—	943	19,032

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	投資不動産の公正価値	合計			
2023年4月1日時点の残高	1,644	391	14,461	98,807	4,923	103,731
四半期利益(△は損失)			—	3,477	135	3,612
その他の包括利益	890		8,441	8,441	334	8,775
四半期包括利益	890	—	8,441	11,919	469	12,388
自己株式の取得			—	△4,508		△4,508
株式報酬取引			—	55		55
配当金			—	△1,961		△1,961
連結範囲の変動			—	—	306	306
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			—	—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△6,414	306	△6,108
2023年6月30日時点の残高	2,535	391	22,902	104,311	5,699	110,011

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	539	4,873
減価償却費及び償却費	4,225	4,434
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△431	△287
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	99	69
金融収益	△98	△251
金融費用	277	326
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の評価損益 (△は益)	△361	217
固定資産除却損	16	12
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	10,156	△1,160
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,515	△1,220
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	57	△299
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,142	△4,140
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,326	1,017
その他	△1,423	△1,875
小計	3,727	1,717
利息の受取額	40	197
配当金の受取額	45	50
利息の支払額	△249	△295
法人所得税の支払額	△611	△1,548
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,951	122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,156	△1,252
有形固定資産の売却による収入	119	47
無形資産の取得による支出	△2,289	△2,032
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△888
その他	△46	△328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,373	△4,454
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,658	1,798
短期借入金の返済による支出	△1,233	△279
長期借入金の返済による支出	△3,702	△2,354
リース負債の返済による支出	△964	△909
自己株式の取得による支出	△0	△4,500
配当金の支払額	△980	△1,961
その他	△153	35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,375	△8,172
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,938	2,561
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,858	△9,942
現金及び現金同等物の期首残高	48,707	56,186
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,848	46,243

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を基に算定しています。

・IAS第12号「法人所得税」

当社グループは、「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」(IAS第12号「法人所得税」の修正)を当第1四半期連結会計期間より適用しています。なお、当該基準の適用が当社グループの当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、各分野に分野責任者を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

当社グループは、製品を製造し販売する従来型の「製造販売業」から、顧客の課題を解決するためのソリューションを提供する「顧客価値創造企業」への進化を図るため、「モビリティ&テレマティクスサービス分野」「セーフティ&セキュリティ分野」「エンタテインメント ソリューションズ分野」の3つの顧客業界分野別組織で事業活動を展開しており、報告セグメントの区分もこのとおりです。

当第1四半期連結会計期間より、従来の「パブリックサービス分野」を「セーフティ&セキュリティ分野」に、「メディアサービス分野」を「エンタテインメント ソリューションズ分野」に名称変更しています。

各報告セグメント区分の主な製品・サービス又は事業内容は、以下のとおりです。

モビリティ&テレマティクスサービス分野	カーAVシステム、カーナビゲーションシステム、ドライブレコーダー、車載用デバイス等の製造・販売、テレマティクスソリューション
セーフティ&セキュリティ分野	業務用無線機器、アマチュア無線機器、業務用映像監視機器、業務用オーディオ機器及び医用画像表示モニター等の製造・販売
エンタテインメントソリューションズ分野	業務用ビデオカメラ、プロジェクター、ヘッドホン、ホームオーディオ、ポータブル電源等の製造・販売、CD/DVD(パッケージソフト)等の受託ビジネス、CD/DVD(パッケージソフト)の製造、オーディオ・ビデオソフト・配信等のコンテンツ等
その他	サービスパーツ他

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失
当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失は、以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	モビリティ &テレマテ イクスサー ビス分野	セーフティ &セキュリ ティ分野	エンタテイン メント ソリューションズ 分野	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	43,864	13,959	12,860	70,684	1,316	72,000	—	72,000
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	43,864	13,959	12,860	70,684	1,316	72,000	—	72,000
セグメント利益（△は損失） （注）	△268	722	△67	386	55	442	—	442
その他の収益								655
その他の費用								246
為替差損益（△は損失）								△335
営業利益								516
金融収益								98
金融費用								277
持分法による投資損益（△は損失）								202
税引前四半期利益								539

（注）セグメント利益（△は損失）は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した事業利益で表示しています。

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	モビリティ &テレマテ イクスサー ビス分野	セーフティ &セキュリ ティ分野	エンタテイン メント ソリューションズ 分野	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	47,329	22,015	14,021	83,365	2,233	85,598	—	85,598
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	47,329	22,015	14,021	83,365	2,233	85,598	—	85,598
セグメント利益（△は損失） （注）	418	4,138	509	5,067	△27	5,039	—	5,039
その他の収益								462
その他の費用								443
為替差損益（△は損失）								△46
営業利益								5,012
金融収益								251
金融費用								326
持分法による投資損益（△は損失）								△64
税引前四半期利益								4,873

（注）セグメント利益（△は損失）は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した事業利益で表示しています。